

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

平成 29 年 1 月 13 日

協議会名： 五泉市地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名： 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
泉観光バス(株) みどりハイヤー(株)	ごせん乗合タクシー「さくら号」 (五泉東エリア)	市内の公共交通に関する情報について、市の広報紙やパンフレット等の印刷物を利用し、地域間幹線系統や、その他の公共交通との接続について周知を行い、利用促進に係る啓発を推進した。	A 計画通り事業は適切に実施された	B 輸送人員の目標値である前年比100%以上に対し、97.2%であり、目標を達成できなかった。 主に60代・70代の高齢者の利用減、および20代等の特定利用者(ヘビーユーザー)の利用終了、また、暖冬の影響等が理由と考えられる。	さくら号の導入以降、27年度までは、右肩上がりで利用者が増加していたが、当該28年度から利用者が初めて減少した。 今後は、新規利用者の開拓のため、主に高齢者を対象とした地域の茶話会(お茶の間サロン)等を利用し、事業内容や利用方法について啓発活動を行う。
(有)フラワー観光 泉観光バス(株) みどりハイヤー(株)	ごせん乗合タクシー「さくら号」 (五泉西エリア)		A 計画通り事業は適切に実施された	A 輸送人員の目標値である前年比100%以上に対し、102.4%を達成した。	今後も利用者数を維持するため、促進に係る啓発等を推進していくとともに、利便性の向上に努める。
泉観光バス(株) みどりハイヤー(株)	ごせん乗合タクシー「さくら号」 (村松エリア)		A 計画通り事業は適切に実施された	C 輸送人員の目標値である前年比100%以上に対し、89.9%であり、目標を達成できなかった。 主に60代以上の高齢者の利用減、および学童保育利用者の利用終了、また、暖冬の影響等が理由と考えられる。	さくら号の導入以降、27年度までは、右肩上がりで利用者が増加していたが、当該28年度から利用者が初めて減少した。 今後は、新規利用者の開拓のため、主に高齢者を対象とした地域の茶話会(お茶の間サロン)等を利用し、事業内容や利用方法について啓発活動を行う。